

競技注意事項

1 競技規則について

本競技会は2019年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

2 競技者受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド下ダッグアウト内にて行う。受付の際に、エントリーリストとナンバーカードを2枚配付する。
- (2) ナンバーカードは、胸と背部にそのままの大きさを四隅を安全ピンでとめること。
- (3) エントリーリストに記載ミス（氏名、所属等）があった場合には、受付の際に申し出ること。記録確定以後の訂正（賞状・記録証の訂正を含む）には、一切応じない。
なおエントリーリストの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。

3 招集について

- (1) 招集は競技場所にて行う。
- (2) 招集開始時刻は10時20分とする。
- (3) 招集完了時刻は10時30分とする。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を欠場したものとみなす。
- (4) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で使用することはできない。

4 練習について

- (1) ハンマー投の練習は競技役員の指示に従って、競技開始前に競技場所で練習を行う。
- (2) 練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。また練習中（競技中を含む）の個人の荷物は、各個人が責任を持って管理すること。

5 競技方法について

- (1) 競技開始時刻は11時00分とする。
- (2) 本競技会は、東京都高等学校陸上競技選手権大会（ハンマー投）と同時開催のため、試技については高校男子、高校女子、選手権男子、選手権女子の順に行う。
- (3) 本競技会（練習を含む）で使用する用器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。
投てき用器具（ハンマー）の重量は以下のとおり。
男子：7.260 kg、女子：4.000 kg
- (4) サークル直後に主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。
- (5) 抗議
競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、正式結果が発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人が担当総務員を通して審判長に対して口頭で抗議を行う。審判長が再度検証し裁定を伝える。

(6) 助力

- ① 競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。
- ② 出場している競技者に対して競技区域外にいる者が録画した映像を見せることは助力にはならないが、競技区域外から見せることに限定され、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

6 表彰について

優勝者には選手権章と賞状、第2位と第3位にはメダルと賞状、第4位から第8位には賞状を授与する。
なお、賞状については、後日東京陸上競技協会から郵送する。

7 「第103回日本陸上競技選手権大会」の参加について

- (1) 東京陸上競技協会登録競技者のうち、本競技会において優勝もしくは第2位、第3位に入賞した者のうち、所定の期間内に指定の参加標準記録Bを突破している者は、2019年度に実施される「第103回日本陸上競技選手権」に出場することができる。
- (2) 詳細については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報(<http://www.jaaf.or.jp/fan/taikai/>) の「日本陸上競技選手権」大会要項を参照のこと。

8 その他

- (1) 2019年度の日本陸上競技連盟競技規則修改正点について、特に注意すること。
- (2) 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以降の責任は一切負わない。
- (3) 貴重品等は各自・各チームにて管理し、盗難・置き引き等に十分注意すること。
- (4) 更衣室へは私物を置かないこと。また、選手の待機場所として使用しないこと。
- (5) 競技場及び公園内は、大切にきれいに使用すること。ゴミは各自持ち帰ること。
- (6) 記録証は1部300円で発行する。希望者は競技場所にて担当総務員に申し出ること。後日東京陸上競技協会から郵送する。
- (7) 本競技会の結果は競技会終了約1週間後に、ホームページに掲載する。
ホームページアドレス (<http://www.toriku.or.jp>)

競技会コード：19 50 1400、 競技場コード：133080